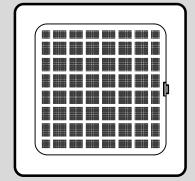


VF-C22KC1-2





取扱説明書

お客様用

ご使用になる前に

- ●この説明書を最後までお読みのうえ、 正しく安全にお使いください。
- ●お客様自身で取付けないでください。 必ず専門の工事店へ依頼してください。
- ※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、 危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをする と生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。 いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を 負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性 及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

- ○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止 内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- ●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な 指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。
- ※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

〈安全上のご注意〉

換気扇を正しく安全にお使い頂くために、つぎのことを必ずお守り ください。

♠ 警告



修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してケガをすることがあります。



内釜風呂を据付けた浴室では使用しないでください。排気ガスが浴室内に逆流し、一酸 化炭素中毒をおこすことがあります。

ガス漏れのときは換気扇のスイッチを入・切しないでください。スイッチの火花により 爆発や引火の恐れがあります。



お手入れの際は必ずスイッチを切り、さらに電源(ブレーカースイッチ)を切ってから 行ってください。また、ぬれた手でスイッチや電源の操作をしないでください。感電 やケガをすることがあります。



水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。



安全のため、必ずアースを取付けてください。感電の恐れがあります。

企 注意

交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



直接炎があたる恐れのある場所には取付けないでください。 火災の恐れがあります。

電源コードがいたんだりした場合は、使用しないでください。感電・ショート・発火の 原因になります。

電気工事は、必ず電気工事店に依頼してください。感電の原因になります。

お手入れ後のグリルの取付けは確実に行ってください。落下によりケガをすることがあります。



お手入れの際は必ず手袋を着用してください。けがをする恐れがあります。

長期間使用しない時は、必ず分電盤のブレーカーを切ってください。絶縁劣化による漏電火災の原因になります。



掃除の際、モーター・コンデンサー・スイッチ等の電気部品は水に浸したりしないでください。感電・故障の原因になります。

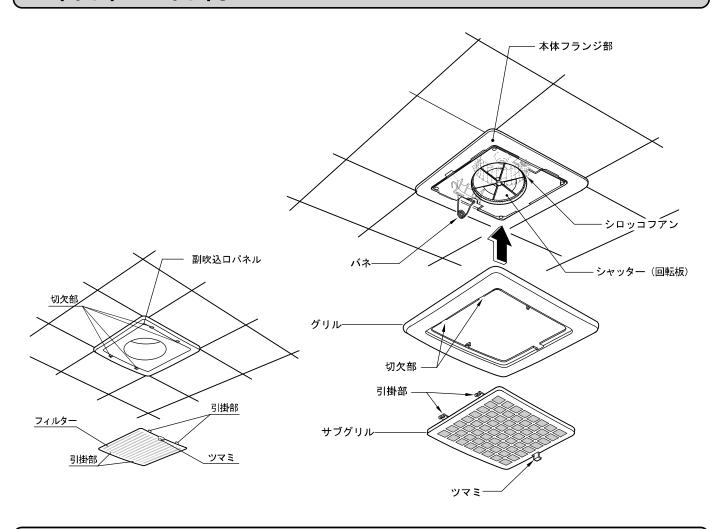


運転中は危険ですから羽根の中に指や物を入れないでください。ケガの恐れがあります。



ご使用中に異常「回転が止まる・音が大きくなる・回転ムラ・異常な匂い・振動」等が発生したら直ちに使用をやめてください。火災や感電の恐れがあります。

各部の名称



仕 様

性能表

品	番	取付木枠寸法(mm)	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m³/h)	騒音(dB)	重量(kg)	適合パイプ
VF-C22	KC1-2	内寸225×225	50/60	12/13	80/80	29/29	3.0	φ100

お願い

- ●スプレー(殺虫剤・整髪料・掃除用など)をかけないでください。 グリル、羽根の破損、変質の原因になります。
- ●高温(周囲温度40°C以上)になるところに取付けられていないか確認してください。故障の原因やモーターの寿命を早めます。

使用方法

- ●運転は壁のスイッチ(本機には含まれません)で運転と停止を行います。
- ●浴室照明と連動させている場合、浴室照明を「入」にしますと本機のシャッターが 閉じ、浴室からは排気せず、副吸込口パネルから吸い込み排気します。

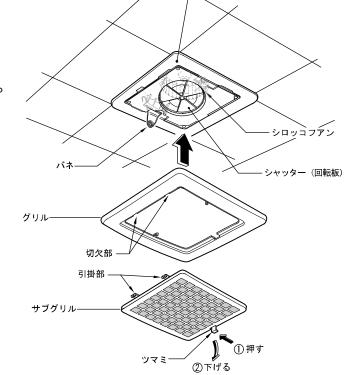
お手入れのしかた

⚠ 注意

- ●お手入れの際は必ず電源を切ってから行ってください。 感電やけがをする恐れがあります。
- ●お手入れの際は必ず厚手の手袋を着用してください。 板金部品の切り口により、手を切る場合があります。

サブグリルのはずしかた、掃除のしかた

- ●サブグリルのみはずして掃除ができます。
- ●サブグリルのツマミを中心部に向って押し(①) ながら下げて(②)はずします。
- ●はずしたサブグリルの汚れは、ぬるま湯に 浸した布を硬く絞って拭いてください。 汚れのひどい場合は、石けん水(中性洗 剤)を含ませた布で汚れを落とし、更に 乾いた布で拭き取ってください。掃除 の際、フィルターを破らない様、気を 付けてください。
- ※グリルの汚れのひどい場合、同様に掃除してく ださい。



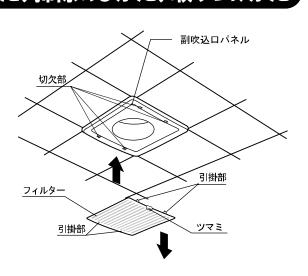
本体フランジ部

サブグリルの取りつけかた

●サブグリルの引掛部をグリルの切欠部にはめ込み、サブグリルを上方に回転させながら押し込みます。カチッと音がし、ツマミ部がグリルに引掛ったことを確認してください。

副吸込口パネルのフィルターのはずしかた、掃除のしかた、取りつけかた

- ●フィルターのツマミに指を引掛けて押し下げ、はずします。その際フィルターが落下しない様、もう一方の手でフィルターを支えてください。
- ●はずしたフィルターはサブグリルと同様に 掃除をしてください。
- ●フィルターの取り付けはツマミと反対側の 引掛部を副吸込口パネルの切欠部にはめ 込み、ツマミ側のフィルター上下を押して はめ込みます。カチッと音がし、確実に取 り付いたことを確認してください。



ご注意

- ●サブグリルの吸込口や副吸込口パネルフィルターにホコリなどが付着しますと風量低下や異常音の発生の原因となりますので時々清掃してください。
- ●モーターなどの電気部品は、水にぬらさないでください。絶縁不良となり、漏電などの原因となります。
- ●化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変質したり、塗装がはげたりすることがありますのでご注意ください。
- ●お手入れには中性洗剤を使用してください。 シンナー・アルコール・ベンジンなど使用しないでください。色があせたり、つやがなくなります。
- ●市販のアルカリ洗剤などは、塗装をはがすものもありますので使用しないでください

(洗剤をご使用になる前には、必ず洗剤の注意書をよくお確かめください。)





アフターサービスについて

サービスのお申込み

- ●「異常が生じた時」をご覧になり、もう一度確認してください。
- ●確認後も不具合な時、またはご不明な点がある場合は、自分で修理をせずにお買い求めの販売店、または弊社までご連絡ください。

なお、ご連絡の際は下記事項をお知らせください。

- 1. 品名:2室用天井埋込型換気扇(浴室・トイレ・洗面所用)
- 2. 型式:VF-C22KC1-2
- 3. 施工年月日
- 4. 故障または異常の内容(できるだけ詳しくお知らせください)
- 5. ご住所・お名前・電話番号・道順(できるだけ詳しくお知らせください)

修理について

●お買い求めの販売店、または弊社にご相談ください。 修理によって性能が維持できる場合は、有料で修理をお受けいたします。

補修用性能部品の保有期間

●補修用性能部品の保有期間は、当製品の製造打ち切り後6年です。 その後の修理は補修用性能部品がなく、修理できない場合がありますので ご了承ください。

性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様メモ					
後日のために記入して	購入店名		電話()	
おいてください。 サービスを依頼される	ご購入年月日	平成	年	月	日
とき、お役に立ちます。					

MAX。マックス株式会社住環境機器営業部

〒103-8502 東京都中央区日本橋箱崎町6-6 TEL03-3669-8112

マックスお客様ご相談ダイヤル 0120-228-428 月〜金曜日(祝祭日・年末年始を除く)午前9時〜午後6時